

第 7 回日韓知事会議について

全国知事会事務局

令和 5 年 11 月 1 日（水）、山梨県富士河口湖町「音楽と森の美術館オルガンホール」において第 7 回日韓知事会議を全国知事会参加者 11 名（知事 8 名、副知事 3 名）、大韓民国市道知事協議会参加者 5 名により開催した。

6 年ぶりに開催した会議では、日韓両国に共通の課題「少子高齢化」「地方創生」「日韓の自治体間の協力」をテーマとして協議し、日韓関係の深化と課題解決のため日韓地方政府交流を進めていくことを共同声明としてまとめ、2025 年に第 8 回日韓知事会議を開催することで合意した。

1 参加者

日本国全国知事会

会長	宮城県知事	村井 嘉浩	山梨県知事	長崎 幸太郎
	栃木県知事	福田 富一	静岡県知事	川勝 平太
	滋賀県知事	三日月 大造	鳥取県知事	平井 伸治
	岡山県知事	伊原木 隆太	広島県知事	湯崎 英彦
	長野県副知事	関 昇一郎	京都府副知事	山下 晃正
	福岡県副知事	江口 勝		

大韓民国市道知事協議会

会長	慶尚北道知事	李喆雨（イ・チョル）
	仁川広域市長	劉正福（ユ・ジョンボク）
	世宗特別自治市長	崔旼鎬（チェ・ミンホ）
	江原特別自治道知事	金鎮台（キム・ジンテ）
	全羅北道知事	金寛永（キム・グァンヨン）

2 全体スケジュール

月日	内容	場所
11月1日 (水)	交流事業「視察」	米倉山電力貯蔵技術研究サイト(山梨県甲府市)
	交流事業「記念植樹」	国際交流「世界の森やまなし」(山梨県南都留郡鳴沢村)
	日韓知事会議	河口湖音楽と森の美術館 オルガンホール
	記者会見	河口湖音楽と森の美術館 コンサートホール
	レセプション	河口湖音楽と森の美術館 森のレストラン

【記念撮影】



第7回 日韓知事会議 共同声明

日韓地方政府による新たな協力体制の構築に向けて

本日、我々は、日本を代表する富士山の麓、ここ山梨の地で、韓国側5名、日本側11名、総勢16名の知事・市長等が参加して、第7回日韓知事会議を開催し、日韓の地方行政が共通に抱える課題について忌憚のない意見交換を行った。

本日の会議は、長きにわたる日本と韓国の交流の積み重ねによって6年ぶりに開催できた、極めて意義深い機会であったことを参加者一同は確認した。

日韓両国の交流は、近年困難な状況に直面していたが、現在その状況は急速に改善しつつある。その背景には、両国が長年にわたって文化や経済などの分野で草の根の交流を続けてきたことや、両国の若者達の交流と相互理解が拡大していることが大いに寄与している。両国の若者達の交流は今後の日韓関係の未来を明るくする。

域内の脅威と緊張感が高まっている現時点において、日韓両国の関係改善はこの地域の安定にとって不可欠であり、両国の地方政府間において、本日を契機に、ますます交流を深め、両国関係の深化と発展の一翼を担っていく。

「第7回日韓知事会議」では、「少子高齢化・地方創生均衡発展・日韓の自治体間の協力」の3テーマを掲げ、知事・市長等からの具体的な提案と闊達な討論がなされた。

私たちは、これら3つのテーマが、日韓両国の地方政府にとって喫緊のかつ重要な課題であるだけでなく、国の将来を左右する国家的課題であること、また、粘り強く継続して取り組むべき課題であり、未来を見据え、日韓の地方政府をけん引するリーダーとして、協力し知恵を出し合い解決に向かって力強く一步を踏み出すことを確認した。

最後に、2025年に第8回日韓知事会議を韓国で開催し、両国の地方政府間交流をより一層深めていくことで合意した。

2023年11月1日

日本国全国知事会 会長 村井嘉浩 大韓民国市道知事協議会 会長 李喆雨